

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	1人ひとりのペースや感情を大切に、日々の暮らしを楽しめるよう支援するには？	スタッフ間で利用者の情報を共有したケアを連携することで利用者の理解を深める。	一日、何回声をかけ合えたか、相談出来たか考えながらケアに取り組む。	3ヶ月
2	2	利用者が地域とつながっていると実感しながら生活できるようにするには？	地域の人と交流できる機会を増やす。	年1回の焼きイモタイムに地域の人へ呼びかけたり、イベントや近隣の運動会を観に行ったりする。	3ヶ月
3	21	利用者同士の交流が深め生活を支え合えるように支援出来る為には？	1人ひとりが孤独せず、利用者同士が関わられるようにスタッフがサポートする。	利用者それぞれの相性や考え方を知り、スタッフが間に入って関係をつなぐ(座席配置の工夫)	3ヶ月
4	1	職員が理念を共有し実践に生かす。	職員間で基本的な考えが一致する。	ミーティングなど理念について時間をかけて話し合いする回数を確保する。	12ヶ月
5	13	新人職員が増えてきている中、今まで大切にしてきた、えんのケアを今後も伝えていけるようにする。	各スタッフが内部・外部研修に積極的に参加する。	研修に行けるようシフトを調整したり、研修内容をスタッフ同士共有できる機会を設ける。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。